

## 安曇野市学校教育グランドデザインにそった各校の取り組み

平成 31 年 2 月 6 日  
安曇野市教育委員会

- 1 電子黒板等 ICT 機器を活用した授業の実践
  - ・電子黒板の配置されている中学校では、それを用いて資料を提示したり、生徒が考えを書き込みながら自己の考えを説明したりする授業が実践されています。また、小学校では大型のテレビ画面を用いて教科書を映したり、児童のノートを映し出して伝え合ったりする授業が実践されています。
- 2 「お弁当の日」の実践
  - ・明科中学校、明南小学校で実践。明科中学校では 3 年目、明南小学校では 2 年目になります。
  - お弁当の日の実践を通して、食事を調理する力が育つだけでなく、親子の会話、教師と子どもの会話、子ども同士の会話が増えてきています。食材をつくった人の苦労や思いにまで、考えをめぐらす生徒も出てきています。
  - ※市教育委員会のアンケートでは、8 校が来年度の実施を検討していますが、保護者の理解や PTA 役員の皆様の協力がないと実施に踏み切れないといった課題があります。『ぜひやりましょう。苦情は引き受けます。協力します。』など、後押しをお願いします。
- 3 地域と共に行う防災訓練
  - ・穂高東中学校、穂高西中学校、堀金中学校で実践。災害時に、支援者として働く中学生の力が育まれています。
- 4 特別支援学校に通う子どもたちの副学籍の活用と交流及び共同学習の充実
  - ・本年度から副学籍制度をスタートさせました。現在、小中あわせて 11 名の児童生徒が活用しています。
  - ・交流を行った子どもたちは、お互いの存在を認め合い、相手の立場に立って考えたり行動したりする姿が見られています。
  - ・副学籍を活用している子どもの中には、保育園の時一緒だった友達と共に活動することで、特別支援学校での活動以上の力を発揮する場面が見られています。
  - ※PTA の皆様には、地区行事などにも参加できるよう受け入れ環境を整え、声かけをしていただきますようお願いいたします。
- 5 「English day」の実施
  - ・5、6 年生の外国語の授業公開を基本とした授業公開を、市内全小学校で 1 回以上行いました。この日は他校の教職員はもちろん、保護者、地域の人達の参観も歓迎しています。公開時間や学年は学校によって異なりますが、多くの学校では全校の朝の挨拶を英語で行ったり、放送委員会による昼の放送で英語の曲を流したりするなど、全校で英語を楽しむ日として取り組んでいます。最初の公開をきっかけに、毎月 20 日を「English day」として実践を重ねている学校もあります。
- 6 「安曇野市ちくに生きものみらい基金」を活用した自然観察会の実施と美術館・博物館巡り
  - ・延べ 11 校が実施（11 月 28 日まで）
  - ※美術館・博物館パスポート（文化課）を活用して、保護者も共に出かけてみてください。
- 7 ユネスコスクールへの加盟申請
  - ・豊科南小学校が申請中です。





からだを動かし、頭で考え、心に感ずる\*  
**“たくましい安曇野の子ども”**

未来を担う  
 安曇野市の宝

\*安曇野市堀金生まれの文芸評論家・作家 白井吉見(1905-1987)の講演「中学生諸君に望む」(1967)から

＜教育指針＞ 北アルプスの裾野に広がる安曇野の豊かな自然と向き合い、幼年期から生涯にわたり、先人が培ってきた歴史と文化を学ぶとともに誇りを持ち、明日を切り拓くたくましい力と思いやりをもった、心豊かな国際的な市民を目指します。 安曇野市教育大綱「安曇野市の教育」(27年度策定)

— 目指す児童生徒、教師、学校の姿 —



行動計画 (重点)

- (1) 基礎学力向上のための指導の充実・・・学力・体力向上4か年計画の実践評価、電子黒板等を活用した授業の充実
- (2) 学びあう態度を育成するための指導の充実・・・学校裁量による教職員の資質向上研修事業(3年目)
- (3) 特色ある学校づくりの推進・・・保幼小中高連携を強化した学校づくりの推進、県の教員配置事業の活用
- (4) 英語教育の充実と実践・・・ALT・日本人コーディネータの活用、英語指導力向上研修の企画、中学生海外ホームステイ
- (5) 特別支援教育の推進・・・教育支援センター事業の充実、市費支援員等配置と活用の工夫・研修の充実
- (6) 食育の推進・・・地産地消の推進と安全安心でおいしい給食の充実、「お弁当の日」実践校の拡大
- (7) 連携による教育体制の充実・・・小学校放課後学習室(10小学校)、就学奨励費事前支給、入学準備金貸付制度
- (8) 子どもの安全確保の充実・・・校内外の安全確保と子ども安全パトロール隊の充実、警察署との相互連携の強化
- (9) 防災活動拠点としての学校のあり方の検討・・・防災教育の推進と緊急時の対応マニュアルの検討・作成

◇ 「たくましい安曇野の子ども」を育む新たな取り組み

- ①副学籍の活用と交流及び共同学習の充実
- ②小学校「English day(イングリッシュ・デイ)」の実施
- ③「安曇野市ちくりに生きものみらい基金」を活用した自然観察会のバス代等補助
- ④中学校放課後学習支援の拡大
- ⑤世界かんがい施設遺産拾ヶ堰等地域素材の活用とユネスコスクールへの加盟登録申請促進

◇ 重点事業○ 検討課題●

- 「安曇野市中学生議会」 ○市内企業から講師を招く「立志塾」 ○「安曇野市人権・平和特別授業～kizuki～」10/4(木)
- 「ようこそ市長さん」 ○地域教育協議会とACSの充実と課題検討 ○子ども、教職員の交通事故Oプロジェクト
- 教育指導室の支援の充実 ○市教委による学校訪問の充実 ○安曇野市歌、あつみの健康体操の普及
- 公務支援システムの活用と充実 ●小学校への電子黒板等の導入研究 ●放課後子ども教室の学校内実施と拡大
- 教職員の働き方改革の研究 ●児童生徒の減少期における活力ある学校のあり方検討 ●市事務職員の配置のあり方検討

◇ 校長会・教頭会等との連携

- ・市教委主催校長会・教頭会との連携
- ・市理事者との意見交換会の実施
- ・他部局や他県との連携強化
- ・教育会、退職校長会、県安曇養護学校、市内県立4高校長会、市PTA連合会、教育関係七団体等との連携

10 小学校  
・  
7 中学校

1 幼稚園  
・  
18 認定こども園

家  
庭  
・  
地  
域

県  
教  
育  
委  
員  
会  
・  
中  
信  
教  
育  
事  
務  
所

## 市内中学校へ電子黒板等を設置

電子黒板の機能を有する大型提示機器を平成 29 年度に市内 7 中学校の全普通教室に導入しました。このことにより、既存校内放送の視聴の改善、実物投影機等の ICT 機器やデジタル教科書の活用できる環境が整備され、安曇野市の学校教育の充実・発展を推進しています。

### 1. 導入機器

エプソン製プロジェクター型電子黒板 126 台（実物投影機及び校内放送用 BD レコーダー含）

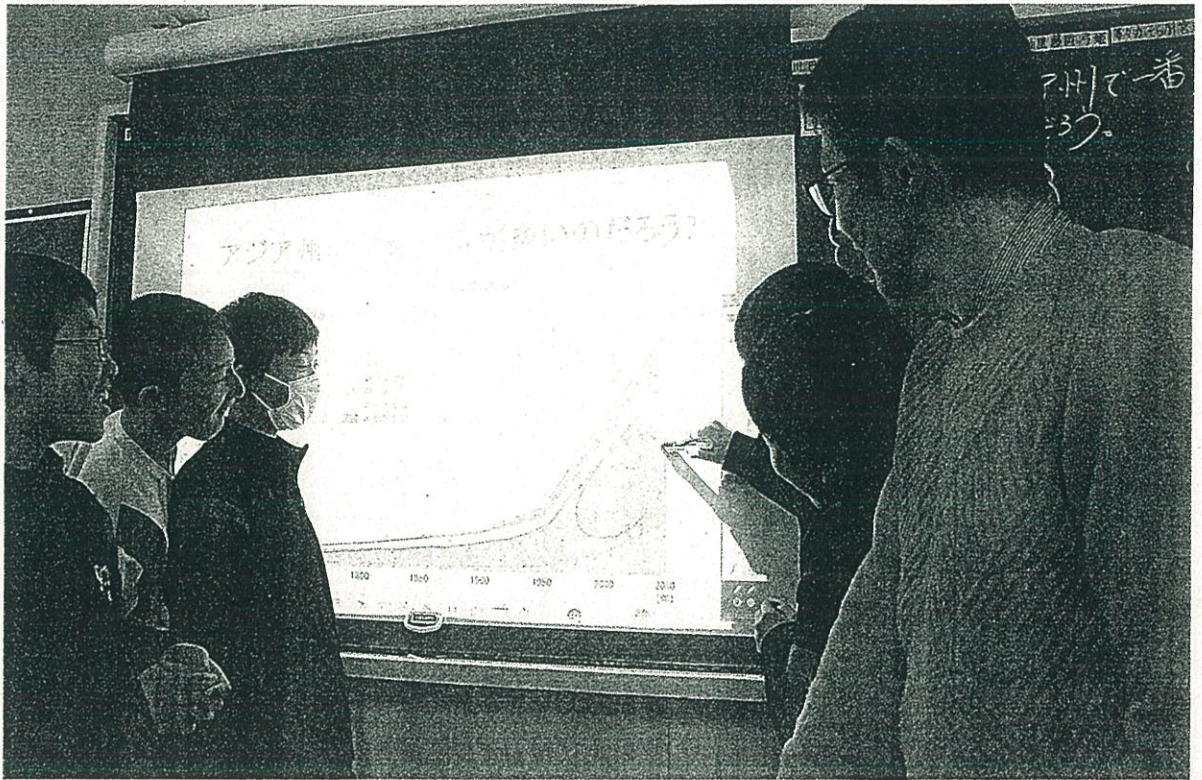
＞スペック：明るさ：3500lm 解像度：WXGA コントラスト比：10000:1 方式：3LCD 式

### 2. 導入場所

市内中学校 7 校

<電子黒板のイメージ>





電子黒板に映し出されたグラフの要点に電子ペンで書き込みをする生徒たち(穂高東中)

# 電子黒板で 能率アップ

## 安曇野市全中学校に導入

電子黒板とは、スクリーンにパソコンの画面などを投影させる機器で、プロジェクターと違って電子ペンで書き込みもできる。画像や動画、ワードやパワーポイントといったパソコンのソフトで作成した見やすい資料のほか、実物投影機を使えば手元や紙の資料も映し出せる。

安曇野市は平成29年に中学校全7校のすべての普通教室と、一部の特別教室に電子黒板を導入した。

穂高東中1年1組の社会科の授業では、電子黒板に砂漠や雪山といった外国の風景の画像が大きく映し出された。生徒たちに地理を学ぶ導入として、世界の気候や地形を印刷物よりも視覚的に伝えるためだ。細井和仁

教諭が画像を示して「日本とどこが違うと思う?」と尋ねると、次々に生徒たちの手が挙がった。

加藤美月さんは「いろいろな国の景色や文化を画像で見られて、社会科がもっと好きになった」と笑顔を見せる。村田涼太君は「先生が見せたいところを拡大してくれるから、後ろの席でも黒板が見やすい」と話す。教える側にもメリットがある。問題を事前にパワーポイントなどで作っておけば、板書の時間と手間が省ける上、生徒の集中も途切れにくい。電子黒板に映した画像や書き込みはそのまま保存でき、次の授業がすぐに続きから始められる。

細井教諭は「導入当初は不安もあったが、今では資料の印刷や配布の手間が減って、授業準備の負担が軽くなった」と言う。子供たちの授業への食い付きも、従来の黒板とは段違い。電子教科書も充実してきている。技術と教育の新時代を感じる」とほほ笑んでいた。(田中祥子)

# 明科中生が自作の弁当

## 買い出しや片付けも



自分で作った弁当を机に広げ、笑顔を見せる生徒たち

揚げ物など調理に手間のかかるおかずにはチャレンジしたり、蒸し器を使って調理時間を短縮したりする生徒もいた。

家族への感謝や命の重さ、食材の流通・販路に関心を向ける趣旨で3年前に始まり、3年生は1年生から計8回取り組んだ。上原達也君(15)は「前の反省を生かして前日にエビフライやハンバーグを作った。父と姉の弁当も用意したら喜んでくれた」と笑顔を見せていた。矢花風夏さん(15)は「3年間で手際良くなった。卵焼きも1年生の時と全然違う。おいしい」とほほ笑んだ。

安曇野市の明科中学校(古幡栄一校長、205人)で15日、生徒が自分で作った弁当を持って登校する「手づくり弁当の日」があった。本年度3回目で、

全校生徒がそれぞれ創意工夫した自作の弁当を教室で頬張った。買い出しや調理、盛り付け、片付けをできる範囲で生徒自身が行った。

古幡校長は「自分の食事を作れるということ、誰かに作ってあげられるということ。生徒たちが与えられる子どもから、与える大人になってきているのを感じる」と話していた。

(田中祥子)

## 卵焼き自分で作ったよ

### 明南小弁当の日楽しむ

安曇野市の明南小学校(早川正美校長、239人)で22日、児童が自分で調理や盛り付けした弁当を持参する日「お弁当の日」があった。全校児童が教室や廊下で弁当を広げ、笑顔でおかずを頬張った。児童たちは互いの弁

(田中祥子)



家族と一緒に用意した弁当を手に笑顔を見せる児童たち

「お母さんと1年生の妹と一緒に準備した。パンに挟む卵サラダを作るのが難しかったけれど、楽しかった」と話していた。明科中学校が実施している「お弁当の日」に感銘を受けた明南小のPTAが発案し、昨年始めた。PTAの加々美加美雄会長は「おかずに詰める作業だけでも十分。お弁当を通して親子の会話が増えるとうれしい」と話していた。

食育学習  
「弁当の日」



『いつか、きつと』は必ずやってくる  
〜「手づくり弁当の日」発進!〜

10年前の志

10年前、私は松本教育事務所（現在の中信教育事務所）に勤めていて、PTAを担当する生涯学習課の主事でした。PTA指導者研修会の講演会講師を竹下和男先生にお願いし、四国からわざわざ松本まで来ていただきました。私は、何かの雑誌で「弁当の日」を知り、「これからの時代は、これだ!」という思いを持ち、竹下先生の勤める学校へ電話して講演を快諾していただきました。講演会中、スライドも全く使わず

.....  
にお話しされる内容に涙を流しながら聴き入ったことが思い出されます。その時に、「自分が校長になったら、絶対にいつか、きつと『弁当の日』をやるぞ!」という思いを持ちました。それから、教頭・校長時代に2回ほど竹下先生の講演をお聴きし、その「いつか、きつと」の思いは確かなものとなっていました。

校長として1校目の学校は、小中併設校で小中連携の取組や行事がたくさんあり、なかなか「弁当の日」を言い出せずに過ぎました。そして2年後の年度末、地元の明科中学校へ

の転任が決まったのです。

地元「明科中学校」への転任

11年前に5町村が合併してできた安曇野市の東部に位置する明科地域。2小学校1中学校で、学校教育や教師に対し惜しみない支援をしてくれる住民の多い土壌で育った生徒たちは、純朴で素直、そして人の話をよく聴ける生徒たちでした。また、着任式の校歌合唱では、長年の伝統となっている合唱の素晴らしさに驚かされました。この生徒たちに、自立への足掛かりとして弁当を作る喜びを体験させてやりたい、人に与えることのできる自分づくりをしてほしい、「ありがとう」を言われる人間に育ってほしい、という願いを強く持ちました。そのために「『弁当の日』を半年でやってやる!」という決意で学校生活が始まりました。

スモール・ステップを着々と.....

(1) 先生方、ご存知ですか?

まず初めは先生方に「弁当の日」を知ってもらう必要があります。初めて知る情報を自分から進んで十分に吸収して理

.....  
解するほどの時間は学校現場にはありません。そこで、5月当初から教務会・職員会議で「弁当の日」の資料を出し続け、会議冒頭の校長の話では必ず、「弁当の日」の意義はもちろん、楽しさについても竹下先生の本の中から抜粋して話すようにしました。「校長は本気で取り組みたいと思っている」と先生方が思い始めたころ、竹下先生の書籍を職員室の校長机上に陳列し、「おじさん文庫」として先生方に期間なしでの貸出を始めました。そのころ、PTA講演会の講師打診が役員の方たちからありましたので、ここがチャンスとはかり「弁当の日」のことをPTA理事会で話し、そのあと「講師は竹下和男先生にお願いします」と断言したことは言うまでもありません。そんな中で少しずつ、「弁当の日」が先生方や保護者に知られていきました。「校長先生、この本、自分で買って読みたいんですけど」と言ってきた若い男性の先生。「おじさん文庫にはないけど、『ひよっこ料理人』（魚戸おさむ作、小学館）というマンガを読みたいんです」と話してきた女性の先生。そんなふうに興味を持ってくれる先生方が増えていくのが楽しみでした。もちろん、校長に表だって反発はしなくても、リスクを唱える声も聞こえてきます。私は、「どん

なかわいそうな境遇の生徒でも、生きていくために食べることは不可欠。自分で作って食べるという生きる力こそ、今の、これからの子どもには必要なのではないかと力説しました。今日の朝食はメロンパン、明日の朝食はクリームパンなどという若い夫婦と幼子の食生活についても触れながら。

## (2) 校長先生からの「夏休みの宿題」って?

「全校生徒にやってもらいたい宿題を出したいと考えます。」夏休み前の教務会・職員会議で校長から提案をしました。それは、1年生は夏休み中に3回の家事手伝いを行う。(1回目はどんな家事でもよい。2回目は台所のお手伝いをする。3回目は小学校で習った卵料理を一品、家族のために作る)

2・3年生は、過去に家族のために料理を作るといった経験があるため、夏休み中に3回、自分だけで作った料理を家族に食べてもらうというものです。もちろん、家庭科の先生と下打ち合わせはできていたので、家庭科の授業でこの内容について指導していただきました。(1年生には卵料理の作り方の手順の確認を行いました)

夏休み後の家庭科室前の廊下には、カラフルな写真が多数貼られた、全校一人ひとりの実践報告書が掲示されました。

がいたことに気づきました。これではいけない。将来子どもたちが家族のために料理を作ることに関心を持てるように、今からでも遅くないので、台所に立たせて料理のできる子どもにしたいと思いました」との声が寄せられ、子どもも大人も自分自身の心・食・命を見つめ直す機会になったと思います。

講演会の最後のお礼の挨拶で、私は「明科中学校も、これから「手づくり弁当の日」を始めます」と宣言しました。その後に行われたPTA理事会で、第1回「弁当の日」の提案を審議した際、やはりリスクについての意見も出ました。「家庭の協力が得られない子どもはどうするのか?」「夏休みと違って普通日の朝の時間に子どもを台所に立たせる余裕があるのか?」などです。しかし、会議の直後に、そんな意見を言った役員の方々から、「ぜひ、実現させてください。お願いします」と言われ、勇気を百倍頂いたような気持ちとなりました。

## 弁当の数だけドラマがある

当日、本校のランチルームは、色とりどりのおいしそうな

そして、それらには級友の感想が書かれた付箋もたくさん貼られています。見ている生徒からは「これ、おいしそう」「今度同じ宿題あったら、俺これ作ろうかな」の声が飛び交っていました。これは、後に文化祭で保護者や地域の皆さんにも見ていただき好評でした。

## (3) 開始宣言「弁当の日を始めます!」

9月14日、「子どもを台所に立たせよう」という演題で、竹下和男先生によるPTA講演会が開かれました。講師が男性でこの演題ということで、「どうせ自分で弁当を作れって言われるんでしょう」と生徒たちの前評判はマイナスイメージでした。「僕さ、具合悪いことにして保健室で寝てよかな」と言う男子生徒もいる始末です。

講演会が始まりました。私は、いつものように涙が止まりませんでした。生徒たちも先生方も、保護者も涙を流しながら聴くお話をしました。生徒たちの多くが「感動しました。料理作りやお弁当作りが、これほど意味あることとは知らなかった。竹下先生は、何が何でも自分で弁当を作れっていう押しつけた話はしなかった」との感想を担任に寄せていました。また、保護者からは、「いやいや食事の支度をしている自分

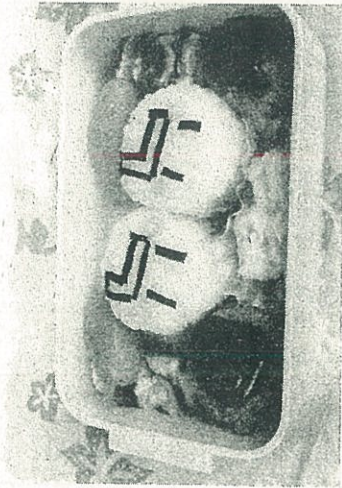
弁当と生徒たちの誇らしげで楽しそうな笑顔であふれていました。私が一緒にテーブルで食べた生徒の弁当には、おいしそうなひじきの煮物が入っていました。聞くと、前日の夕食のおかずとして作り、弁当用に少し取っておいて入れてきたと教えてくれました。「ひじきの煮物は初めて作った」と言うので、「大変だったろう?」と尋ねると、にっこりしながら「すごく楽しかったです」と答えてくれました。実際は、大変な思いをしながらおかず作りに取り組んだ生徒も多かったと思います。

第1回目とあって、先生方と話し合って、1年生は自分で作った卵料理を1品、2・3年生は自分で作った料理を2品入れた弁当を持参する約束で始めました。最初なので、2・3年生はおにぎりも一品と教えるようにしましたが、3年生には、すべてを自分だけで手作りした弁当を持参する生徒たちも数多くいました。

実施後の感想では、「お弁当を作ることの大変さを知って、親に感謝することができました」「次の機会は、ちよっと難しいおかずチャレンジしたいです」など、親への感謝や作ることの楽しさを感じた生徒が多くいました。翌日の新聞記



事を読んだ地域の女性からは、「弁当の日、感動しました。素晴らしい取組ですね。地元の中学生在がこんなにいい活動をしていると知り、うれしくなりました」と電話をいただきました。このことから、地域の方の強い支えの中で学校が生かされていることに、大きな幸せを感じました。



女子生徒のキョウラ弁当

## 弁当は冷めても、先生方が温かい

「弁当の日」の当日、全員先生方が手作り弁当を持参して登校しました。校長室では朝から、先生方の弁当の記念撮影会です。前日になってお願いしたにもかかわらず、先生方が朝、そして自分の空き時間に校長室を訪れて、カメラに納

## 「いつか、きつと」を「これからも、ずっと」に

「いつか、きつと弁当の日をやるぞー」という思いは、願いとなり、実現に向けたエネルギーとなって、私を動かしてくれました。

「食べること」はすべての人に共通な営みです。そして、コミュニケーションや家族の絆を強くする大事な場でもあると思います。「おいしい」と言える時、食べることで笑顔になれる時は、心も体も健やかな時だと思います。中学校を卒業し、自立の時を迎えた時、弁当作りで得た知識や感じた思いが身となり力となることを信じ、この取組をこれからもずっと続けていきたいと思っています。

12月5日には、第2回「手づくり弁当の日」が行われました。

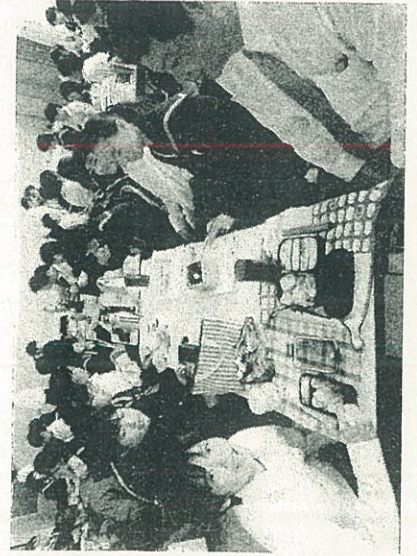


校長も朝から頑張りました。

まってくれます。  
(後日、校長講話でスライドショーとして全校に披露しました)

この「弁当の日」は、先生方が私の考えや気持ちを理解し協力してくれたからこそ、赴任して1年目にもかかわらず実現したに他なりません。

ある先生は「校長先生の夢が実現してよかったですね」と言ってくれました。また、図書館司書の先生によつてコーナーが新設され、書棚には「お弁当作り」の本がいっぱい並んでいます。こんな温かな先生方がいる限り、たとえお弁当は冷めても、この「弁当の日」の取組は温かな雰囲気のまま続いていくでしょう。



事務長さんも生徒と一緒に

## アルハ、談話室

### 秘められた和食史

カタジナ・チワイルトカト安原美帆 著  
株式会社新泉社発行

本書は、近代史の中の和食について、室町時代以降外食として来えてきた歴史的な展開を踏まえ、特に江戸時代にさまざまなバリエーションを整え、それが和食とよばれるようになるまでの文化的な変遷をたどることで、お米と「汁三菜」として確立された現代における「和食」の歴史について解説する。明治、大正、昭和の戦前、戦後を経て、お米を中心とする和食の形態は大きく変化を遂げた。戦後の混乱期から復興、料理屋の大衆化を経て、老舗の料理から家庭での和食スタイルに至るまで、その歴史を把握するのに十分な内容が盛り込まれている。現在、和食は世界文化遺産として世界から注目を浴び、ブランドとしての付加価値を担う存在となった。和食と食育を食の文化史として考え、学校栄養関係者として洞察と知見を深める一助となる一冊。

### 丸和油脂

# 副学籍の活用と交流及び共同学習の充実への取り組み

～安曇野市の子どもたちは、すべて地域の宝である～

安曇野市教育委員会

## 1 「副学籍の活用と交流及び共同学習の充実」とは・・・

これまで、安曇野市に住み、県立の特別支援学校の小中学部に就学する児童生徒は、その在籍校で学ぶだけではなく、社会性や豊かな人間関係をはぐくむために、居住する地域の安曇野市立小中学校の児童生徒と、交流及び共同学習を行ってきています。この学習は、計画的、組織的に行うよう学習指導要領にも明記されているものです。

安曇野市では、この特別支援学校が行う交流及び共同学習の一層の充実を願い、新たな仕組みを設けました。これは、お子さんや保護者のみなさんの希望をもとに、居住地の小中学校の諸表簿(学籍に関する記録や卒業生台帳)にも、在籍校と同じようにお子さんの必要事項を記載して副学籍を整え、その上で交流及び共同学習を行う(副学籍の活用)というものです。

## 2 「副学籍の活用」に期待するものとは・・・

### (1) 同じ地域の仲間意識の一層の高まり

副学籍を活用することで、例えば、机や下足箱の設置、名簿への掲載などを通して、今まで以上に子ども同士の関わり合いが増えることが予想されます。さらに、子ども同士の関係が単なる顔見知りから仲間へと、深まっていくでしょう。そして、その関わりの方は行事などを通して隣近所など地域へと広がっていきます。こうした経験が、成人式をはじめ地域行事への参加などが自然にできる関係を生み出す素地となることが期待できます。

### (2) 副学籍校や居住する地域での、その子の存在感の高まり

1で述べたように、学校の様々なところにその子の名前が載る意味は大きなものがあります。日々その子の名前を見聞きすることは、一緒に過ごす子どもや学校職員にとって、より近い存在となります。また、安曇野市コミュニティースクール事業や地区行事などでかかわりのある方々にも所在が伝わり、知り合いになるきっかけともなります。

こうして、副学籍校や居住する地域が、その子にとって心をおくことができる大切な居場所になっていくことでしょう。

～こんな子どもたちに…ふくらむ心～

みんな明るくて、親切  
だね！

私の名前を覚えても  
らったよ。また、遊び  
たいな。



一緒に活動できて、楽  
しいな。

今度、地区行事に出  
るよう誘われたよ！

### 3 この仕組みを進める上で大切に考えていることは・・・

- (1) 安曇野市では、「未来を担う安曇野市の子どもたちは、すべて地域や社会の宝である」を大切な考えとして進めていきます。
- (2) お子さんや保護者のみなさんの希望を大切にして、在籍校と副学籍校、市教委が連携を取って実施していきます。

### 4 手続きはどのようにするのですか？

「副学籍の活用と交流及び共同学習の充実」について、今後、副学籍校の保護者や地域のみなさんにも周知を図っていきます。各学校では実施に向け、保護者のみなさんの意向をもとに本年度の実績を基にして準備を進めていきます。

まず、保護者の皆様には「意向確認票」と「副学籍校指定申請書」を配布します。意向確認票は副学籍活用の希望の有無にかかわらず、全員の方に在籍校へ提出していただきます。その際、活用を希望された保護者のみなさんは、併せて副学籍校指定申請書も提出いただきます。追って副学籍決定通知書が市教委から在籍校に送付され、手元にお届けします。

※在籍中のみなさんへは、在籍校から関係書類を配布します。

※就学予定者へは、市教育委員会から郵送でお届けします。

○配布 教育委員会(在籍校) → ①【意向確認票】<配布> → 就学(予定)者の保護者へ  
②【副学籍校指定申請書】<配布>

○提出 就学(予定)者の保護者 → 全員①【意向確認票】<提出> → 在籍校へ  
希望者②【副学籍校指定申請書】<提出>

○決定 ③【副学籍決定通知書】 教育委員会 → 在籍校 → 保護者へ

なお、年度の途中でも、随時お申込みを受け付けます。在籍校にお申し出ください。その際「副学籍校指定申請書」と「意向確認票」が渡されますので記入の上、在籍校へご提出ください。

# 平成30年度“初めて”安曇野市立全小学校で

# イングリッシュ **English Day** デイ 開催!



新学習指導要領移行期間1年目の本年度、小中学校の教員が授業を見合うことにより、指導力の向上を目指して外国語活動（英語）の授業を行います。

一般の皆様も参観も可能です。ぜひお出かけください（事前申し込み不要）。

| 月        | 各小学校の開催日             | 月                           | 各小学校の開催日             |
|----------|----------------------|-----------------------------|----------------------|
| H30<br>6 | 20日（水）8:50～12:25豊科北小 | 9                           | 5日（水）9:25～12:10豊科東小  |
|          | 27日（水）9:35～12:20豊科南小 | 10                          | 3日（水）9:35～12:20豊科南小  |
| 7        | 5日（木）9:30～12:15穂高北小  | 11                          | 21日（水）8:55～12:30穂高南小 |
|          | 6日（金）9:20～15:25明南小   | 12                          | 21日（金）8:50～12:25穂高西小 |
|          | 11日（水）8:50～12:25堀金小  | H31<br>1                    | 24日（木）8:50～15:15三郷小  |
|          | 23日（月）8:35～12:10明北小  | ※2学期以降の日程については変更になる場合があります。 |                      |

## English dayへの願い

- ①学級担任や英語専科が主体となって、楽しい外国語活動の授業を実践できるように。
- ②通常の授業を見合い、互いの実践のよいところを取り入れて授業の充実が図れるように。
- ③初めての教科化への不安を取り除き、自分たちで創り上げていくという先駆者の気概をもつ教師集団に。
- ④児童とともに成長していく、学び続ける教師に。
- ⑤児童にとっても、ワクワクしながら英語を楽しんで学ぶことができる一日に。

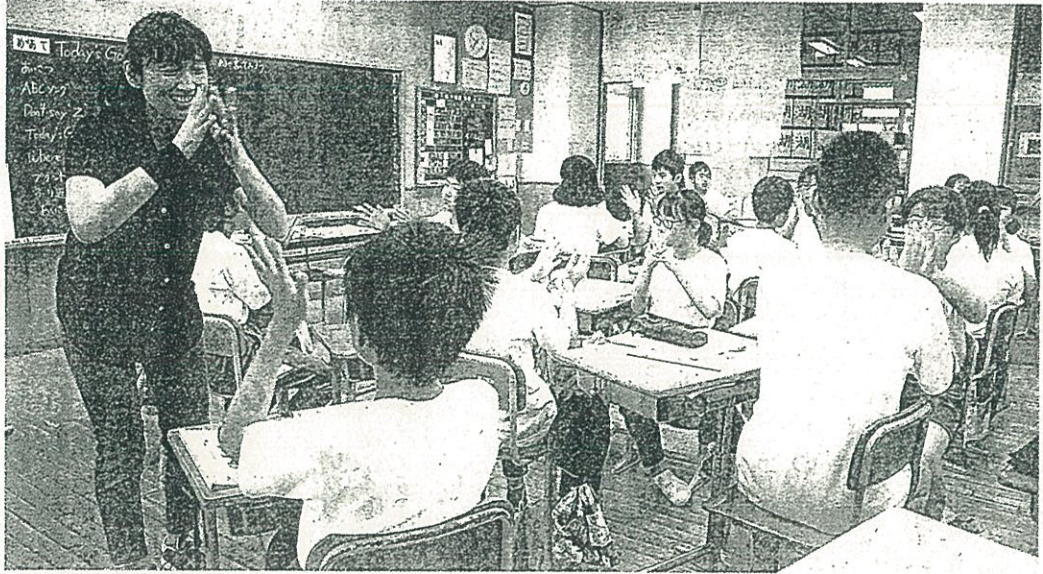
安曇野市教育委員会は、平成32年度からの新学習指導要領の全面実施に向けて、この願いの実現に向けて学校を支援します。

## 小学校外国語の目標（新学習指導要領より）

外国語によるコミュニケーションにおける見方・考え方を働かせ、外国語による聞くこと、読むこと、話すこと、書くことの言語活動を通して、コミュニケーションを図る基礎となる資質・能力を育成することを目指す。

お問い合わせ先 安曇野市教育委員会 学校教育課 教育指導室(71-2461)まで

歌や手遊びを交え、英語の授業を楽しむ児童たち(穂高北小)



# 児童の英語授業を公開

## 市教委 初企画 指導力向上へ10校で順次

安曇野市内の小学校全10校で、市教育委員会が本年度初めて設けた英語の授業参観日「イングリッシュ・デイ」が順次実施されている。3～6年生の各クラスが必ず1時間は英語の授業をする日で、校内や近隣小中学校の教師のほか、保護者や地域住民も自由に見学できる。英語が教科になる2年後に向けて、参観者の意見を取り入れながら指導力向上を目指すのが狙いだ。

(田中祥子)

外国語教育に力を入れる市教委は移行期間1年目に当たる本年度から、2年後の学習指導要領に倣った授業時間(3・4年生は週1時間、5・6年生は週2時間)を確保している。「デイ」は6月から来年1月にかけて豊科南小が2日間、他9校が1日間実施する。

穂高北小でこのほどイングリッシュ・デイがあった。各クラスの担任がアルファベットのおさらいに歌

語で問題を出し合いながら考えた。

英語で「眼鏡はどこ?」と尋ねると「机の上(On the desk)」「

バットの隣(By the Bat)」とさまざまな回答があり、川村教諭は「一つの物の位置を表すに

も、いろいろな見方があるね。どれも正解です。Good job!」と子供たちを褒めた。平林遥翔君

(11)は「英語の授業は楽しい。外国の人と話せるようになりたい」と笑顔を見せていた。

市教委の担当者は「英語の教科化には、保護者や地域の方も不明な点が多いと思う。授業を見て、一緒に英語教育について考えてほしい」と呼び掛けている。

## ちくに生きものみらい基金充当事業について

教育委員会文化課では、千國安之輔先生のご遺族より寄贈いただいた資金を基金とし、小中学校を対象とした自然観察会を奨励します。

千國安之輔先生は、長野県内の小中学校で教諭や校長を歴任し、平成17年、93才で亡くなりました。在職中からクモ類や昆虫類の生態研究に取り組み、日本を代表するクモ研究者として、日本のクモ学の発展に貢献しました。千國先生の遺志により、この基金は安曇野の豊かな環境を後世に引き継ぐため、市内小中学校で行う自然環境に関する教育事業の財源として活用していきます。

つきましては、平成30年度は、小中学校のクラス単位で開催する自然観察会のためのバスや講師についての補助を行います。費用は教育委員会文化課で負担します。

(バスや講師の手配の都合上、予定日までに余裕をもった申請をお願いします。)

また、自然観察会を実施した帰路に、安曇野市内の美術館・博物館にお立ち寄りください。各施設では、児童・生徒向けに別紙のメニューを用意しています。

### ● 自然観察会の候補地について

安曇野市内：長峰山・光城山（明科）、烏川溪谷緑地・国営アルプスあづみの公園（堀金）、御宝田遊水地（穂高）、黒沢洞合自然公園（三郷）など

市外周辺地域：アルプス公園・梓川ふるさと公園（松本市）、大峰高原（池田町）など

\* 上記以外にもご希望の場所があれば、文化課までご相談ください。

\* 場所・季節によって、環境や観察できる生きものが異なります。詳しくは文化課までお問い合わせください。

### ● 自然観察の指導者について

昆虫を始めとして、鳥、植物など様々な生きものの専門家に協力を依頼しています。観察したい生きもの、環境に合わせて指導者をお選びください。

\* 各指導者の専門分野、連絡先等については、文化課までお問い合わせください。

\* 指導者との日程調整等については、基本的に各校で行ってください。（やむを得ない場合に限り文化課で対応します。）

安曇野市教育委員会 文化課 文化振興係  
(課長) 那須野雅好 (担当) 三澤新弥、水谷優美  
〒399-8281 安曇野市豊科 6000 番地  
電話 0263-71-2463 FAX.0263-71-2338



## ★ 博物館 はくぶつかん

あづみのしとよしな  
**安曇野市豊科 郷土博物館**  
きよつとほくぶつかん  
安曇野市豊科 4289-8  
**TEL 0263-72-5672**

**開館時間** 9:00～17:00(入館は16:30まで)  
**休館日** 月曜日(祝日の場合はその翌日)・年末年始  
**入館料** 一般100円/中学生以下は無料/70才以上の市民は無料

じょうきょうざいじん  
**貞享義民 記念館**  
きねんかん  
安曇野市三郷町盛3209  
**TEL 0263-77-7550**

**開館時間** 9:00～17:00(入館は16:30まで)  
**休館日** 月曜日(祝日の場合はその翌日)・年末年始  
**入館料** 一般300円/中学生以下は無料/70才以上の市民は無料

うすいよし  
**日井吉見 文学館**  
ぶんがくかん  
安曇野市穂高 島川112701  
**TEL 0263-72-6743**

**開館時間** 9:00～17:00(入館は16:30まで)  
**休館日** 月曜日(祝日の場合はその翌日)・年末年始  
**入館料** 一般300円/中学生以下は無料/70才以上の市民は無料

いいぬまひころうし  
**飯沼飛行士 記念館**  
きねんかん  
安曇野市豊科南穂高3688  
**TEL 0263-72-9045**

**開館時間** 9:00～17:00  
**休館日** 月曜日(祝日の場合はその翌日)・年末年始  
**入館料** 一般400円/中学生以下は無料/70才以上の市民は無料

あづみのしとよしな  
**安曇野市穂高 郷土資料館**  
きよつとどじりよりつかん  
安曇野市穂高有明7327-72  
**TEL 0263-83-8844**

**開館時間** 8:30～17:00(入館は16:30まで)  
**休館日** 月曜日(祝日の場合はその翌日)・祝日の翌日・1,2月冬期休館・年末年始  
**入館料** 一般100円/中学生以下は無料/70才以上の市民は無料

## ★ 美術館 ひしゆつかん

あづみのしとよしな  
**安曇野市豊科 近代美術館**  
きんたいびじゆつかん  
安曇野市豊科5609-3  
**TEL 0263-73-5638**

**開館時間** 9:00～17:00(入館は16:30まで)  
**休館日** 月曜日(祝日の場合はその翌日)・祝日の翌日・年末年始  
**入館料** 一般300円/高校生・大学生以下は無料/70才以上の市民は無料

たぶちゆきお  
**田淵行男 記念館**  
きねんかん  
安曇野市豊科南穂高5078-2  
**TEL 0263-72-9964**

**開館時間** 9:00～17:00  
**休館日** 月曜日(祝日の場合はその翌日)・祝日の翌日・年末年始  
**入館料** 一般300円/中学生以下は無料/70才以上の市民は無料

あづみのたかはしせつろ  
**安曇野高橋節郎 記念美術館**  
きねんびじゆつかん  
安曇野市穂高北穂高408-1  
**TEL 0263-81-3030**

**開館時間** 9:00～17:00  
**休館日** 月曜日(祝日の場合はその翌日)・祝日の翌日・年末年始  
**入館料** 一般400円/高校生・大学生以下は無料/70才以上の市民は無料

あづみのしとよしな  
**安曇野市穂高 陶芸会館**  
とうげいかいかん  
安曇野市穂高8414-17  
**TEL 0263-82-6750**

**開館時間** 9:00～17:00(4～10月)・9:00～16:00(8月,11月～12月)  
**休館日** 月曜日(祝日の場合はその翌日)・祝日の翌日・冬期(12月25日～2月末日)  
**入館料** 一般200円/中学生以下は無料/70才以上の市民は無料

## 安曇野市教育委員会 文化課

〒399-8281 安曇野市豊科 6000  
**TEL.0263-71-2000(代表)**  
**TEL.0263-71-2463(直通)**  
FAX.0263-71-2338

この印刷物は環境に配慮した植物油インキを使用しています。

全館  
中学生以下  
無料

安曇野市立

# 美術館・博物館 パスポート

有効期間 2018.5.1▶2019.3.31



（鳥の詩 曼曼）高橋節郎 2003年 安曇野市高橋節郎記念美術館蔵



・本パスポートの提示により、付き添いの保護者の方  
1名様分に限り何度でも入館料が無料となります



## ユネスコスクールに加盟しませんか？

＝現在の取組を日本や世界に発信し、郷土を誇り高く思う“たくましい安曇野の子ども”の育成を＝

安曇野市教育委員会 学校教育課

### 1. ユネスコスクールって何？ =文部科学省 HP より=

ユネスコスクールは、ユネスコ憲章に示されたユネスコの理念を実現するため、平和や国際的な連携を実践する学校です。

文部科学省及び日本ユネスコ国内委員会では、ユネスコスクールを ESD の推進拠点として位置付けています。現在、世界 180 か国以上の国・地域で 10,000 校以上のユネスコスクールがあります。

#### ユネスコ憲章（抜粋）

##### 第 1 条 目的及び任務

1 この機関の目的は、国際連合憲章が世界の諸人民に対して人種、性、言葉又は宗教の差別なく確認している正義、法の支配、人権及び基本的自由に対する普遍的な尊重を助長するために教育、科学及び文化を通じて諸国民の間の協力を促進することによって、平和及び安全に貢献することである。

#### ユネスコスクールの活動目的

- ユネスコスクール・ネットワークの活用による世界中の学校と生徒間・教師間の交流を通じ、情報や体験を分かち合うこと
- 地球規模の諸問題に若者が対処できるような新しい教育内容や手法の開発、発展を目指すこと

#### ユネスコスクール加盟のメリット

- 国内外のユネスコスクールと交流する機会の増加
- 米国、韓国、中国等海外との教員交流
- ESD のための教材、情報の提供
- ユネスコスクール HP を通じた情報交換
- ユネスコスクール全国大会をはじめ、ワークショップ、研修会への参加
- 国内の関係機関との連携強化

#### 加盟資格

- 幼稚園、小学校、中学校、高等学校、義務教育学校、中等高等学校、特別支援学校、高等専門学校、教員養成大学等は、国公私立を問わずユネスコスクールに加盟する資格があります。
- ユネスコの理念に沿った取組を継続的に実施していることが必要です。

#### 加盟校に求められること

- 「ユネスコスクールガイドライン」等を踏まえた各学校の積極的な活動。（法的拘束・義務などはありません。）
- ユネスコやその関係機関・団体が行う様々な活動への参加。
- 日本ユネスコ国内委員会（文部科学省）への年次報告書の提出。
- ユネスコ本部のユネスコスクールオンラインツールシステムを活用し、活動内容の発信や国内外の学校との活発な交流を行うこと。

#### 持続可能な開発のための教育（ESD）

##### = Education for Sustainable Development =

持続可能な開発のための教育は、私たちとその子孫たちが、この地球で生きていくことを困難にするような問題について考え、立ち向かい、解決するための学びです。ESD は持続可能な社会の担い手を育む教育です。

##### ESD の実践には、特に次の 2 つの観点が必要で

- ・人格の発達や、自律心、判断力、責任感などの人間性を育むこと
  - ・他人との関係性、社会との関係性、自然環境との関係性を認識し、「関わり」「つながり」を尊重できる個人を育むこと
- そのため、環境教育、国際理解教育等の持続可能な発展に関わる諸問題に対応する個別の分野にとどまらず、環境、経済、社会の各側面から学際的かつ総合的に取り込むことが重要です。

2002 年の国連総会において、我が国の提案により、2005 年から 2014 年までの 10 年間で「国連持続可能な開発のための教育（ESD）の 10 年」とすることが決議され、国際連合教育科学文化機関（ユネスコ）がその推進機関に指名されました。

これを受けてわが国では、日本ユネスコ国内委員会や関係省庁が協力し、ESD の推進のため取り組んできました。2006 年には内閣官房に設置された ESD 関係省庁連絡会議が、わが国における ESD の実施計画を策定し、同計画に基づいて様々な関係者と連携し、ESD を推進しています。

新学習指導要領の前文及び総則において、「持続可能な社会の創り手」の育成が掲げられており、各教科においても関連する内容が盛り込まれています。今回の改訂においても、ESD が新学習指導要領全体における基盤となる概念として組み込まれていると理解することができます。

日本国内の加盟校数は、平成 29 年 10 月時点で 1034 校（小学校 521 校、中学校 248 校）。長野県の加盟校数は、小学校 5 校、中学校 3 校、私立中学・高等学校、県立高校 3 校、計 11 校が加盟しています。



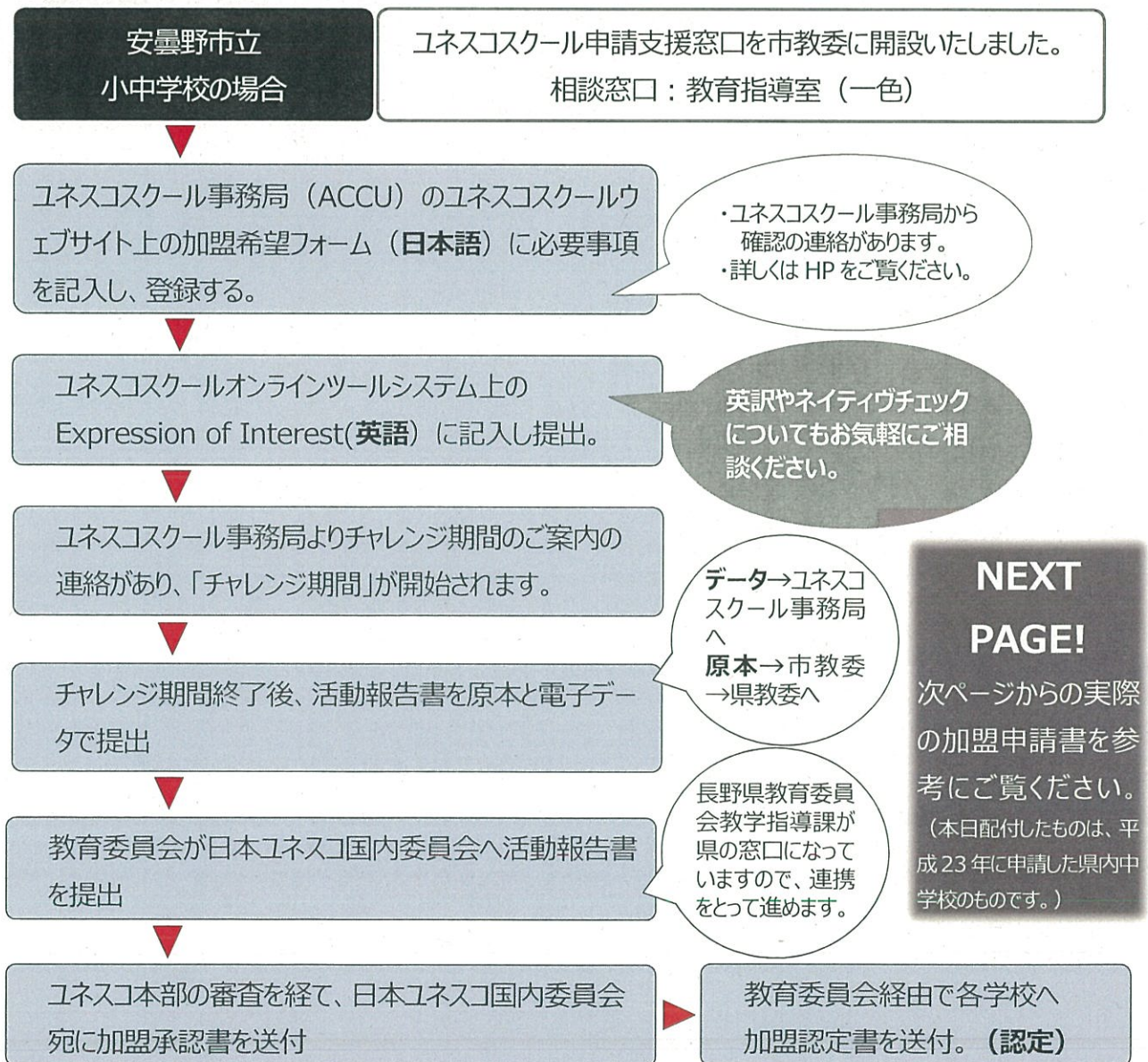
**それぞれの学校のアイデアと工夫で  
“ユネスコスクール加盟の種まき”を！**

- ・自分の所属している児童会(生徒会)の委員会名を英語でなんて言うのかな？
- ・「拾ヶ堰クリーン大作成」「いじめ0宣言」は外国の人になんて説明すればよいのかな？
- ・外国のお友だちに私たちの学校の特色ある活動を紹介するのに、どう表現したらいいかな。

安曇野には、拾ヶ堰をはじめとしてESDの教材になりうる文化遺産などが数多くあります。また、市内小中学校においては、これまでの取組の中に地域に根付いた活動をすべての学校が行っています。

学校として今現在取り組んでいる地域活動、環境学習、人権や国際理解教育、防災学習などの活動や、これから取り組もうとしている活動を、世界に向けて発信することにより、児童生徒の主体的な活動を促し、今まで以上に地域づくりやまちづくりに関心を持った「たくましい安曇野の子ども」を育てていくきっかけとしてみませんか。

申請から加盟までの流れ



# ユネスコスクール

## 豊科南小が加盟申請

市教委が支援

安曇野市の橋渡勝也 ち合う。中信地区では 教育長は15日、ユネスコ 松本市の信州大学付属 二(国連教育科学文化 松本中学校が加盟して 機関)の理念を実現す いる。同日の市議会6 するため、平和や国際的 月定例会の一般質問で な連携を實踐する学校 林孝彦氏(清政会)の 「ユネスコスクール」 質問に答えた。

に加盟するため、豊科 橋渡教育長は、市教 南小学校が申請をした 育委員会として本年度 と明らかにした。認め 加盟申請をサポートす られば、市内で初め る体制を整え、市内小 での加盟校となる。 中学校に周知したとし

同スクールは、国内 「豊科南小は、世界かん 外にある加盟校の児童 がい施設遺産」に登録 生徒や教師が交流し、 された拾ヶ堰に関する 各校が力を入れる活動 学習の取り組みを中心 や情報を発信して分か とし、申請の手続きを

していること説明した。 文部科学省や日本ユ

ネスコ国内委員会は、 援する。橋渡教育長は ユネスコスクールを 「人権、平和、環境な 「持続可能な社会をつ どのについて世界的視野 くる担い手を育む教育 で考え、故郷を誇り高 (ESD)」の推進抛 く思う、たくましい安 点と位置付けており、 豊野の子供を育成して 市教委は今後も各校の まいりたい」と述べ 加盟申請を積極的に支 た。(浅井文人)

信濃毎日新聞 平成 30 年 9 月 21 日 (金)

### \*\*\*\*\* 中学生 住民と防災学ぶ



安曇野市穂高東中学校の全校生徒約46 0人がこのほど、防災訓練に合わせ、穂高 地区の各区長や防災担当者から地区の防災 態勢や避難方法などを学んだ。地域の一員 として防災の手助けができるようにする狙

い。 震度6の地震が起きた想定で学校で避難 訓練をし、集団下校。その後、各区の公民 館へ向かった。等々力区の神田町会館には 1~3年生29人が集合。自主防災組織や消 防団員から防災態勢について説明を受け、 炊き出しの豚汁を配膳したII写真。

望月章(あきら) 区長(70)は北海道地震 に触れ、「大きな災害時には高齢者の安否 確認の声掛けなど、できることから協力し てほしい」と呼び掛けた。3年の安楽遠丈 (あんらく・はると)さん(14)は「中学生 も頼りにされる存在だと分かった。何がで きるか考えていきたい」と話した。